

- 例会場／ホテル函館ロイヤルシーサイド TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長／安田雄二
- 副会長／五十嵐稔
- 会長エレクト／吉村昭夫
- 幹事／平井喜一
- 副幹事／松井明子
- 友好クラブ／  
長崎東ロータリークラブ

2022~2023

今までに感謝、そして未来へ

2022~2023年度 会長 安田 雄二

第2510地区 第11グループ  
函館東ロータリークラブ

会報

第3095回 10月25日(火)



IMAGINE  
ROTARY

ジェニファー・ジョーンズ  
国際ロータリー2022-23年度会長

本日のプログラム

「変える・繋ぐ・未来へ。」

大泉 潤氏

次週のプログラム 11月1日(火)

「祝日週休会」

第3094回例会 2022年10月18日(火) 天候 曇

月間テーマ 地域社会の経済発展月間／米山月間

■ロータリーソング 我等の生業

■司会 安田 雄二 会長

■ゲスト

米山奨学生 朱 妍卉(しゅ けんき)さん

米山奨学生カウンセラー 光銭 裕二氏

■会長報告

1、地区大会報告

■委員会報告

1、国際奉仕委員会：三輪委員長〈タイ車椅子贈呈式報告〉10月11日、第10回目になりますタイへの車椅子の支援事業ということで会長幹事ほか4名の計6名で愛知県刈谷市にあります認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)へ支援金の贈呈をしてまいりました。今回もタイ現地とオンライン接続にて行いました。

■幹事報告

- 1、第2四半期会費納入のご案内をいたしましたので今月中にお払い込みくださいますよう宜しくお願い致します。
- 2、合同事務所移転の内装工事について入札希望、あるいは関心のある会員は幹事までご連絡下さい。
- 3、10月24日月曜日のポリオデー企画として、安田会長、玉井ガバナー補佐がFMいるかに出演致します。午後2時から2時半頃の予定です。

米山奨学生カウンセラー

光銭裕二氏からの紹介

朱妍卉さんは、北大の大学院で学んでいます。出身は中国で北京。

米山の考え方としては、日本に中国の優秀な方がいらして日本と中国との仲を取り持つということが大きな目的です。

彼女は家から一切、仕送りも何も貰わずアルバイトをしながらやっていきたいと。米山奨学金には助けられているということでございます。

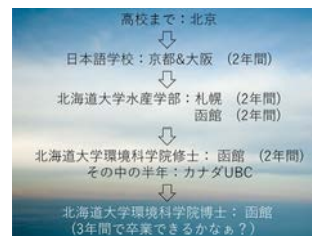


「水産業の革命～魚群探知機の精度向上～」



米山奨学生 朱 妍卉氏

(世話クラブ 函館五稜郭RC)



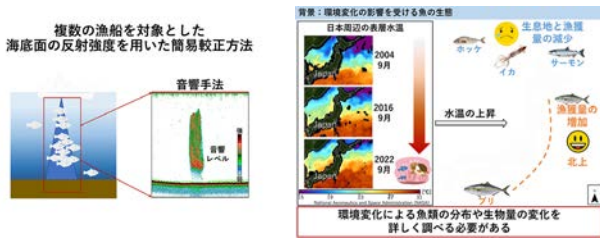
皆さんこんにちは。私の出身は中国の北京です。今は博士3年生で予定通りであれば来年の3月に卒業なので頑張っています。

これから私の研究についてちょっと簡単に説明させていただきます。私の研究の一部では複数の漁船を対象とした海底面の反射強度を用いた簡易校正方法になります。

日本、そして近年は世界でも温暖化で海水温が毎年上がっています。日本の周辺も10年前に比べかなり上がっています。その影響を受けて、日本周辺の魚の分布や量が非常に大きく変化しています。

例えば、南の方に生きてるブリが下の方に来まして、その代わりにもともと北の周りに生息しているイカとかホッケとかサーモンが非常に少なくなっています。このような変化が日本全国で起こっています。そのため、今の日本水産業では環境変化による魚群の量分布の変化を詳しく調べる必要があります。

魚群の分布を調べる手法の1つは魚群探知機となります。魚群探知機というのは音を使って魚の場所を探すものになります。最も一般的な機能としては、音を海に出して魚が岸から何mぐらいの所にいるかを調べるのが最も基本のものになりますが近年、高性能の魚群探知機だと返ってくる音から魚がどれぐらいいるかまでを計算することができるようになっています。



搭載してる機能によって大きく魚群探知機が2種類に分けられています。主に研究者とか国の機関が使用してる計量魚群探知器と漁師さんが主に使っている普通魚群探知機となります。

計量魚群探知器は高性能だが非常に大きく金額も非常に高いです。また一般の人だとなかなか操作も難しいというデメリットがあります。

それに対して普通魚群探知機は計量魚群探知器のようなデメリットはありませんが基本、定量性がないのが最もネックな部分になっています。

今後もっと詳しく、魚の量や分布を調べるためにはどちらかの魚群探知機を改良しないといけないことになります。

そう考えると、たくさんのデメリットを解決するより1つのデメリットを解決できれば…普通魚群探知機に定量性を持たせれば…普通魚群探知機を計量魚群探知器みたいな感じに使用することができるようになります。

(中略)

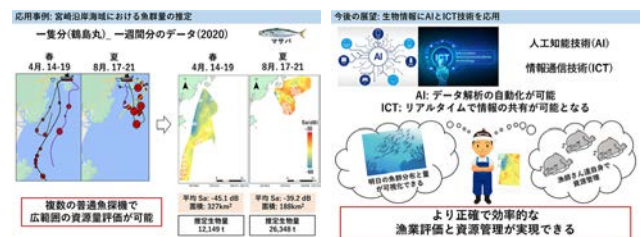
較正方法の妥当性を検証するために、宮崎で実験を行いました。宮崎の島浦は巻き網漁業が最も大事な産業となっていて、もし魚群の分布や量を詳しく調べて、漁師さんに共有することができれば非常に嬉しいと言われました。

使う船はもともと普通魚群探知機が搭載されていて、その普通魚群探知機の定量性を検証するた

めに大学にある計量魚群探知器も持っていきました。実験から今回のその海底を使っている較正方法の妥当性を全部検証できていました。

今後その普通魚群探知機で定量性を持たせて、計量魚群探知器みたいな感じで使用できると何ができるかと言うと、今まで計量魚群探知器はもう大型船とかにしか搭載してないので、非常に調査の範囲とか頻度とか非常に低いです。だけど、普通魚群探知機が計量魚群探知器みたいな感じに使えるようになれば、漁をするたびにたくさんのデータが収録することができます。

環境のデータも毎日取っていますので、その環境のデータとその魚群の分布とかのようなデータを組み合わせることによって、今後その魚群の分布とか量を予測することが可能となります。でも、その予測したデータをそのまま国に出すだけでは漁師さんに何もメリットがないので、今後考えるのがAI技術とICT技術を一緒に導入することによって漁師さんが簡単にスマホでこう全部可視化することができます。



これが私の研究の一部となります。

調査は、基本毎日朝の3時とか4時に出発、午後の5時6時とかに帰ってくるので1日の変化も自分の目で見ることもできるし、確認することができるので1日を有意義に過ごしてる感じになります。

以上です。ありがとうございます。

■ニコニコボックス

安田会長 米山奨学生シュケンキ様、本日はよろしくお願ひ致します。

平井幹事、松山会員、吉村会員 米山奨学生シュケンキさん、卓話よろしくお願ひします。

國谷会員 月初めです。

■広告料

- (株)エイワアルミ産業 松山茂会員
- (株)鳥辰 鎌田潔会員
- (有)おもと薬局 宮崎あけみ会員
- (株)明匠建工 三輪生治会員
- 宮崎容器(株) 宮崎徳三郎会員

■出席報告

・10月18日(火) 会員36名中 出席25名(欠席11名)



市内他クラブ プログラム	
10月26日(水) 函館北RC	移動例会
10月27日(木) 函館RC	夜間例会
10月28日(金) 函館五稜郭RC	卓話
10月31日(月) 函館亀田RC	自主休会
◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆	

**(株)ホテル函館ロイヤルシーサイド**  
 中村 進一 会員  
 大森町16-9 電話 26-8181

**(有)野呂葬儀社**  
 野呂 信詞 会員  
 海岸町13-8 電話 41-4281